

# 自動車整備システム概要 190823

画面上にあるアイコン (下記参照) をダブルクリックすると下のような画面に切り替わります。



正規版



ネット版



簡易版



## ソフト起動画面

この画面ができればソフト起動OKです。

左記画面は「正規版」の画面です。  
ネット版、簡易版は中央の車の写真が異なります。

## 重要

### 初めて使用される方は「会社基本設定」で初期設定を必ず行って下さい。

メニューより「会社基本設定」をクリックすると、下記の画面が表示されます。  
ここでは自社の情報を入力します。

ユーザー基本情報 KIBION

整備工場基本情報		経理会計 科目コード	
事業所名	サソソフト自動車整備	現金科目	
郵便番号	〒490-0105 代表者名 三品 隆成	債引き手数料科目	
住所1	愛知県丹羽郡扶桑町大字	売掛金科目	
住所2	雨山名安戸47	売上高科目	
電話番号	0587-93-9251 F.A.X番号 0587-93-9259	立替金科目	
MAIL	sas@sansoft.net	預消費税科目	
S.M.T.P	mail.sansoft.net		
振込銀行1	<input type="checkbox"/> 店名義	普通	当座
振込銀行2	<input type="checkbox"/> 口座番号		
振込銀行3	<input type="checkbox"/> 口座番号		
指数金額	450	009事業者コード	
決算月	09 伝票が比「ユ」する=I しない=0	外部バックアップ場所 例 E:\F:\BACKUP	
プリンター	<input type="checkbox"/> 基本はレーザー=L フォット=D 納品・請求書に顔に入金済みを扱う場合は=I 否の場合は空白	見積伝票表種	01 見積表種
新自賠責適用日	2007/04/01	伝票名宛名	本人へは T 親へは F
整備主任者		自賠責の発行用	<input type="checkbox"/>
伝票裝飾1	☆ 安心と安全の店 ☆	指定整備 指定番号	
伝票裝飾2	ありがとうございます。下記の通り	このプログラムを起動する時パスワードを使用する	する = T しない = F
※振込銀行が入力されていない場合は、伝票裝飾3を、キャンペーン告知やPRなどでお使い下さい ※振込銀行が入力されている場合は、1行15文字まで入力可能です 伝票裝飾3 入力文字は30まで ↓ 変更の場合は実行して入力して下さい			
1	振込先		
2			
3			
車両販売見積書の税扱い 空白は内税 I=外税が基本 <input type="checkbox"/> 車両販売 請求書=0 注文請求書=1 <input type="checkbox"/>			

## 1.最初に「整備工場基本情報」を入力します。

郵便番号、代表者名、住所、電話番号、FAX番号、振込銀行を入力して下さい。

以上の項目は、納品書や請求書印刷に関係しますので、間違えないように入力して下さい。

「MAIL」「SMTP」は契約されているプロバイダから指定されているアドレスを入力します。

入力しておきますと、車検・点検の入庫案内をこの整備システムよりメール送信可能です。

インターネット環境（各社プロバイダ様やCATV様との契約）が無い場合はご利用できません。

振込銀行が複数ある場合は、主な取引銀行を入力して下さい。

## 2.「経理会計扱 科目コード」はそのまま入力しないで大丈夫です。

## 3.「指数金額」は指数を扱う場合のみ入力して下さい。

指数とは・・・？ 医療機関の診療点数のようなものです。点数×金額 999.9×9,999 最大値です。

整備点数はあらかじめ決めています。このシステムには登録されていないので、入力を行ってから開始して下さい。

このシステムでは点数も金額も自由に変更登録が可能です。

**指数を扱う場合は必ず指数を入力して下さい。入力しないと指数が動きません。**

**指数を扱わない場合は空白でかまいません。**

基本 会社の基本金額を 会社基本情報に登録する

顧客に 一般 指数扱い を登録する 標準は一般です

指数扱いにした場合 この顧客の点数金額を入れることができます。

入れない場合は会社の基本金額が摘要されます

点数 工賃或いは塗装工賃に登録することができます 999.9

商品マスターの中に指数点数がありますので此处で登録しておきます

例 ABG運送は指数扱いでメンテナンスをしている。車検、定期点検などは会社が指定してくる  
金額は500と設定（会社の基本設定は600とします）

1 ABG運送の顧客情報を 指数扱いに変更 その場合の金額を500と入れておきます

2 商品マスターの車検の項目を修正して 指数の点数 52.5 とします

売上傳票発行時に ABG運送の車検 1式は  $52.5 \times 500 = 26,250$  と出てきます

あらかじめ商品マスターの指数点数を細かく整備しておくとう率が上がります

## 4.「OCR事業者コード」は必要であれば入力します。

## 5.「外部バックアップ場所」はバックアップ先を入力します。

可能であれば、PC本体以外の機器（外付けMQ、HDD等）が望ましいですが、USBメモリ（フラッシュメモリ）でも可能です。  
10文字以内でバックアップ先を指定して下さい。

例1 F:¥（記入は英小文字）・・・ F:はドライブ名です。¥マークを書き忘れないようにして下さい。

この場合、Fドライブのルート上にバックアップします。

例2 F:¥BACK¥（記入は英小文字）・・・ F:はドライブ名です。BACKはフォルダ名です。

¥マークを書き忘れないようにして下さい。

この場合、Fドライブの中にある、BACKというフォルダの中にバックアップします。

他のPCへバックアップする場合、ネットワーク設定が必要となりますので、一度弊社にご相談下さい。

## 6.「決算月」は御社の決算月を入力して下さい。「伝票プレビュー」「見積伝票表題」は必要に応じて設定します。

「伝票名宛名」は親子関係のあるお客様に対してです。必要に応じて設定して下さい。通常は「親へ（F）」になっています。

## 7. 「プリンタ」は基本的にはL(レーザープリンタ)にしてください。

納品 請求書に入金済みを扱う場合」は前金 (預り金)を頂いていて、差額のみを請求する場合は「1」を入力して下さい。

## 8. 「新自賠責適用日」は新しい自賠責金額に変わる日付を入力します。

整備許可番号」指定整備 指定番号」整備主任者」検査員」は必要に応じて入力して下さい。

## 9. 「パスワード」は必要に応じて設定します。通常は「しない(F)」になっています。「する(T)」にした場合、整備システムを起動するたびにパスワードを入力する必要があります。パスワードは本日の日付と自社電話番号の下4桁です。

## 10. 「伝票装飾 1」「伝票装飾 2」「伝票装飾 3」は必要に応じて変更して下さい。

「伝票装飾 3」は振込銀行3まで全て入っている場合、1行15文字までしか使用出来ませんので、ご注意下さい。

## 11. 「車両販売見積書の税扱い」は空白の場合は内税です。その都度の変更は出来ませんのでご注意下さい。単販見積」で、注文書、注文請書を切り替える場合に使用します。必要に応じて設定して下さい。

## 12. **最後は必ず 登録 (F)**を押して終了しないと、入力した情報が反映されませんので注意して下さい。

自動車整備システムの機能は以下の通りです。

整備売上 (U)	売上傳票、修理見積書、一般売上傳票等の発行をします。
入金入力 (N)	入金入力を行います。(金種別)
伝票修削 (D)	修理売上傳票、見積書の修正 削除を行います。再発行、見積書の本伝票に変更可能です。
車販見積 (E)	新車 中古車商談時の見積書 注文書 請求書が作成できます。(オプション) 2
自賠責発行 (J)	自賠責を入力し、証書を発行します。書損、削除も出来ます。(オプション) 2
自賠責精算 (H)	自賠責精算をします。(オプション) 2
請求業務 (S)	請求書を発行します。(オプション) 1
再請求 個別切分	請求書再発行、締切日を変更 分割します。(オプション) 1
請求締め切り	請求の締切を行います。(オプション) 1
月次更新 (G)	月次更新処理を行います。
経理出力 (K)	会計科目を月指定で出力します。(オプション) 3
お客様マスタ (T)	お客様の登録 修正 削除を行います。履歴、残高、メモ検索、修理伝票の再発行も出来ます。
車両マスタ (C)	車両の登録 修正 削除を行います。任意保険、自賠責のメンテナンスも出来ます。 書式印刷 (オプション) 2、履歴閲覧、車両検索、伝票の再発行も出来ます。
入庫予定 (Y)	月毎の車検 点検の車両を抽出します。はがきやメールで案内送付も出来ます。(オプション) 2
商品マスタ (M)	整備売上項目内容を追加 修正 削除します
整備マスタ	整備売上で使用する整備内容を追加 修正 削除します。
単位マスタ	整備売上で使用する単位を追加 修正 削除します。
担当マスタ	担当者の追加 修正 削除します。
銀行マスタ	取引銀行の追加 修正 削除します。
自賠責マスタ	自賠責の内容を追加 修正 削除します。
保険会社マスタ	保険会社の追加 修正 削除します。
車体形状マスタ	車体形状の追加 修正 削除します。
車両メーカー	車両メーカーの追加 修正 削除します。
車両種別マスタ	車両種別の追加 修正 削除します。
インデックス (I)	各マスタデータの整理を行います。
随時メンテ (Z)	売上再計算、車検書類の位置調整等を行います。
各種帳票 (X)	お客様一覧表や売掛金残高表等の各種帳票を印刷します。
宛名個別印刷 (A)	はがきに宛名を連続印刷します。テキスト形式で、はがきソフトへ出力も出来ます。
名簿印刷 (B)	名簿を連続印刷します。宛名を連続して筆系ソフトに出力も出来ます。
会社基本設定	御社名、住所、電話番号、取引先銀行、メール設定等を入力します。

1 簡易版は使用できません

2 簡易版 基本版にオプションです。

3 必要なお客様のみご使用下さい。

自動車整備システムを使うなかで、お客様名、登録番号、商品名、数量、コード等の入力があります。

**キーボード入力後は必ず「Enterキー」を押して確定して下さい。**

**確定しないと入力した数値や金額が正式に登録されない場合があります。**

伝票入力なら「整備売上 (U)」キーを押すと画面が切り替わり伝票入力画面になります。  
同様に入金入力、自賠責発行、お客様検索、車両検索、請求業務等の処理に対応したキーがありますので、目的のキーを押して作業を行って下さい。

終了 (Q) キーを押すと、自動車整備システムが終了します。

再度自動車整備システムを起動する場合は御社名のアイコンをダブルクリックして下さい。

## 経理出力について (オプション)

整備業における会計科目を下記の要領で月指定で出力します。

銀行マスタの「勘定科目」、会社基本設定の「経理会計扱 科目コード」をそれぞれ入力して下さい。

御社で使用しているコードで構いません。

銀行マスタ新規・修正・削除			
新規	修正	削除 (D)	戻る (Q)
銀行CO	銀行名前	勘定科目	
0001	銀行名 1	1234567	
0002	銀行名 2	7654321	

## 経理会計扱 科目コード

現金科目	1111111
値引き手数料科目	2222222
売掛金科目	3333333
売上高科目	4444444
立替金科目	5555555
預消費税科目	6666666

売掛金 - 売上 部品、整備、塗装、車両販売

売掛金 - 立替 自賠責、車検時立替金

売掛金 - 消費税

現金入金 - 売掛金

振込入金 - 売掛金

現金入金 - 現金売上 等を自動で仕訳データ作成、標準でCSV形式、又は印刷も出来ます。

もし、システムに異常を感じたら念のため以下の操作を行って下さい。

### PC 本体の異常、故障ではありません。

1. 自動車整備システムを「終了 (Q)」キーを押して下さい。自動車整備システムが終了します。
2. タスクバーより「スタート」シャットダウン又は「Windowsの終了」「 のログオフ」 「OK」で、ログオンし直すか、再起動して下さい。この場合は、最初に電源を入れて行う作業の通り行って下さい。  
整備システム起動後に 本プログラム内の「**随時メンテ**」-「**データ整理**」ボタンを押して下さい。  
内部データの整理を行いますので、データ整理が終了しましたら、目的の処理を再開して下さい。